

日本初の 1000 ドルゲノム解析拠点を狙って

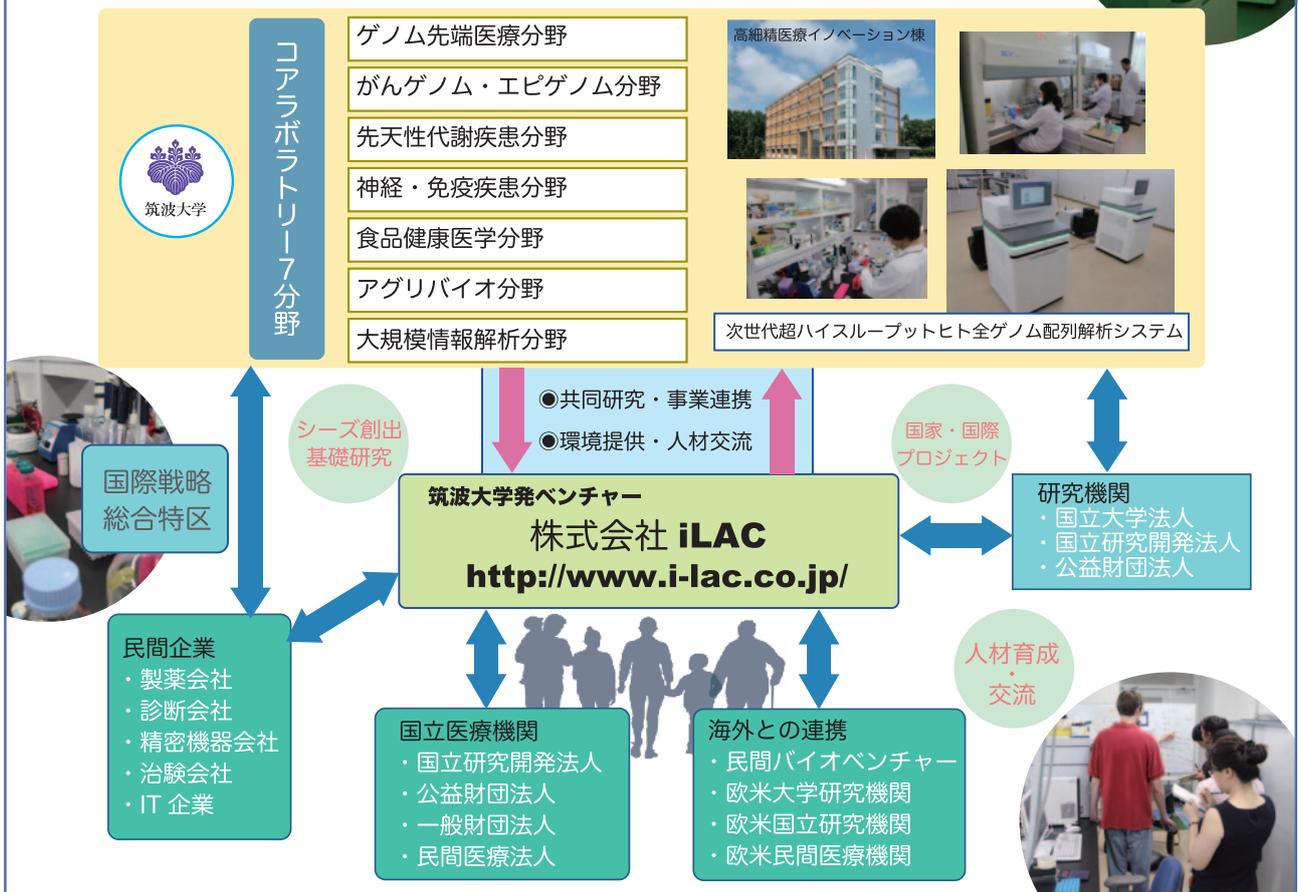
プレジジョン・メディスン開発研究センターは、わが国初の 1000 ドルゲノム開発研究を目指したオミックス解析拠点です。同センターでは、最先端のゲノム解析システムや質量分析システムを用いて、科学的証拠に基づいたがんや様々な病気の診断を行います。当センターでは予防・先制医療研究の機能を兼ね備えた人間ドック「つくば予防医学研究センター」とも連携し、国内外の最先端の研究機関と共同研究を推進しながら、個人に最適の治療や薬の選択につながる「プレジジョン・メディスン（個別化精密医療）」の基盤研究とその実現を目指します。



佐藤 孝明センター長

センターのミッション

筑波大学に、次世代超ハイスループット全ゲノム配列解析システムを導入。産学官で連携した「個別化精密医療（Precision Medicine）」拠点を形成する。



※開発研究センターとは…

外部資金を事業運営費として、社会的要請の高い学問分野での共同研究開発を積極的に推進し、産学官の共同研究体制を構築するため、平成 27 年 7 月 1 日より、順次創設されました。筑波大学のミッションである教育、研究、社会貢献のうち、社会貢献を担う新たな組織です。今後も新たな分野でのセンター増設を予定しています。

所在地：〒305-8550 茨城県つくば市春日 1-2 国立大学法人 筑波大学 高細精医療イノベーション棟

e-mail pmc-info@ilc.tsukuba.ac.jp URL <https://rdcpm.tsukuba.ac.jp>